

医療統計の概況

1 医療施設

医療施設についての調査には次の2種類があり、以下の数値はこれらの調査によるものである。

(1) 医療施設調査

病院、一般診療所及び歯科診療所を対象としており、3年に1回実施される「静態調査」と毎年実施される「動態調査」がある。前者により医療機関の総合的把握を、後者により新規開設、廃止等の動向の把握を行っている。

(2) 病院報告

病院を対象とし、患者の状況、従事者数についての把握を行っている（病院報告の統計については別掲した。）。

表1 医療施設数（平成29年10月1日現在）

	施設数		人口10万対施設数	
	京都市	全国	京都市	全国
病院	102	8,412	6.9	6.6
精神病院	5	1,059	0.3	0.8
一般病院	97	7,353	6.6	5.8
一般診療所	1,587	101,471	107.8	80.1
有床	49	7,202	3.3	5.7
無床	1,538	94,269	104.5	74.4
歯科診療所	829	68,609	56.3	54.1

表2 施設の種別別病床数（平成29年10月1日現在）

	病床数（構成割合）		人口10万対病床数	
	京都市	全国	京都市	全国
病院	22,701 (100.0%)	1,554,879 (100.0%)	1,542.2	1,227.2
精神病床	3,698 (16.3%)	331,700 (21.3%)	251.2	261.8
感染病床	8 (0.0%)	1,876 (0.1%)	0.5	1.5
結核病床	165 (0.7%)	5,210 (0.3%)	11.2	4.1
一般病床	14,488 (63.8%)	890,865 (57.3%)	984.2	703.1
療養病床	4,342 (19.1%)	325,228 (21%)	295	256.7
一般診療所	392	98,355	26.6	77.6
歯科診療所	2	69	0.1	0.1

(1) 施設数

平成29年10月1日現在の京都市内の病院数は102施設で、前年から1施設減少した。人口10万対数は6.9で、前年から0.1減少した。病院数の年次推移をみると、昭和63年の151をピークに減少傾向にある（図1）。

平成29年10月1日現在の京都市内の一般診療所数は1,587施設で、前年から9施設減少した。また、歯科診療所数は829施設で、6施設減少した。

（図2，図3）

図1 病院数の年次推移

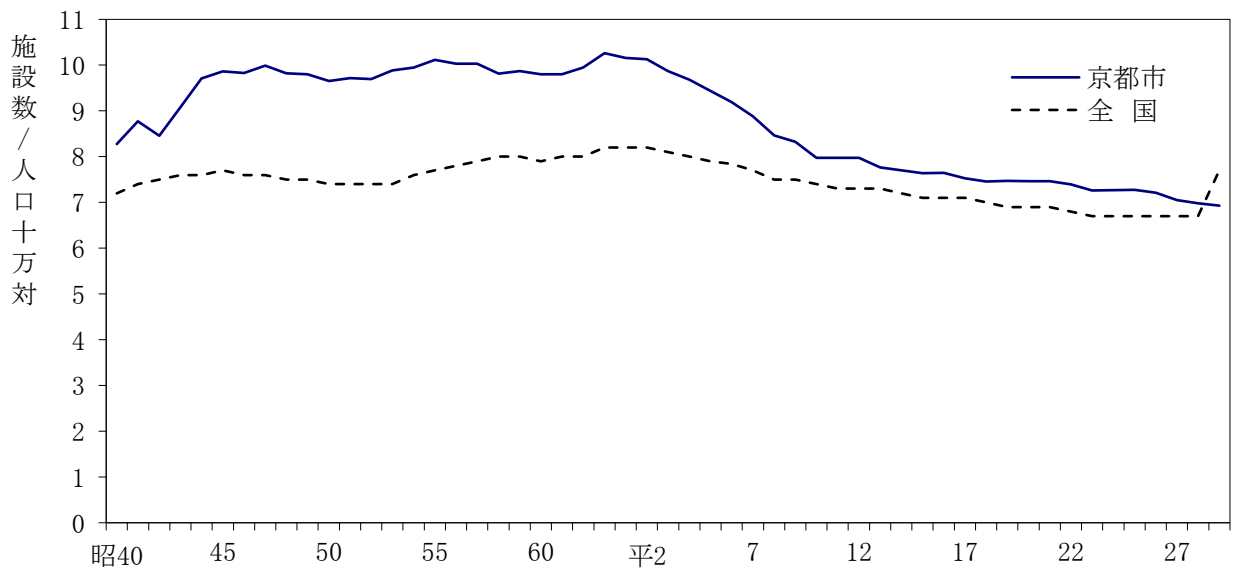


図2 一般診療所数の年次推移

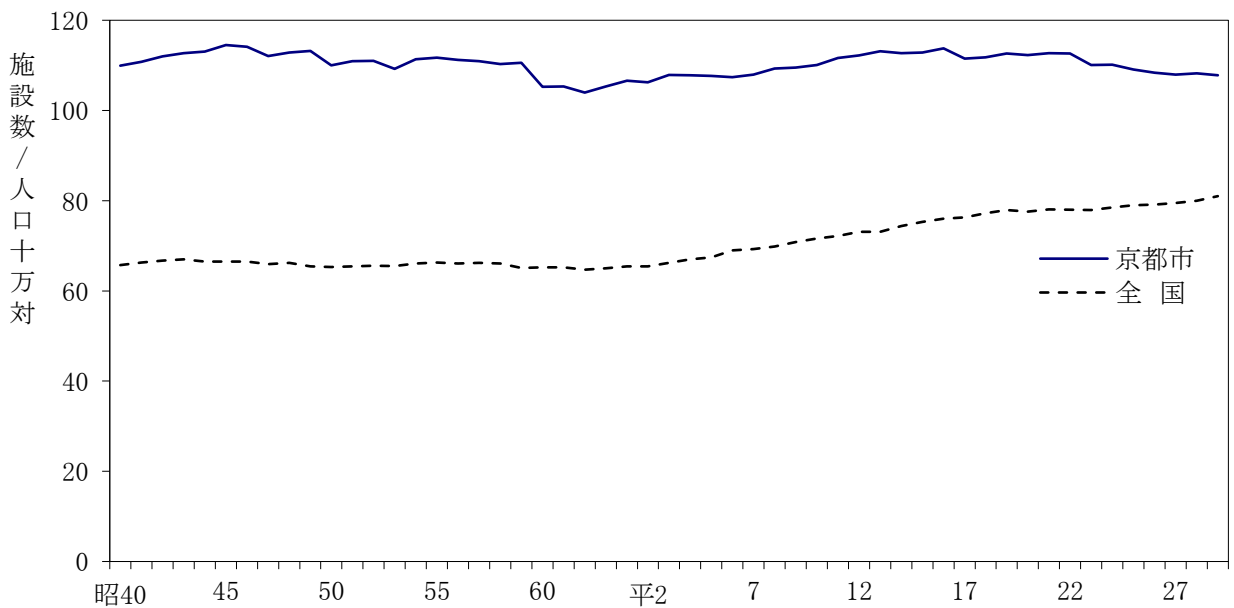
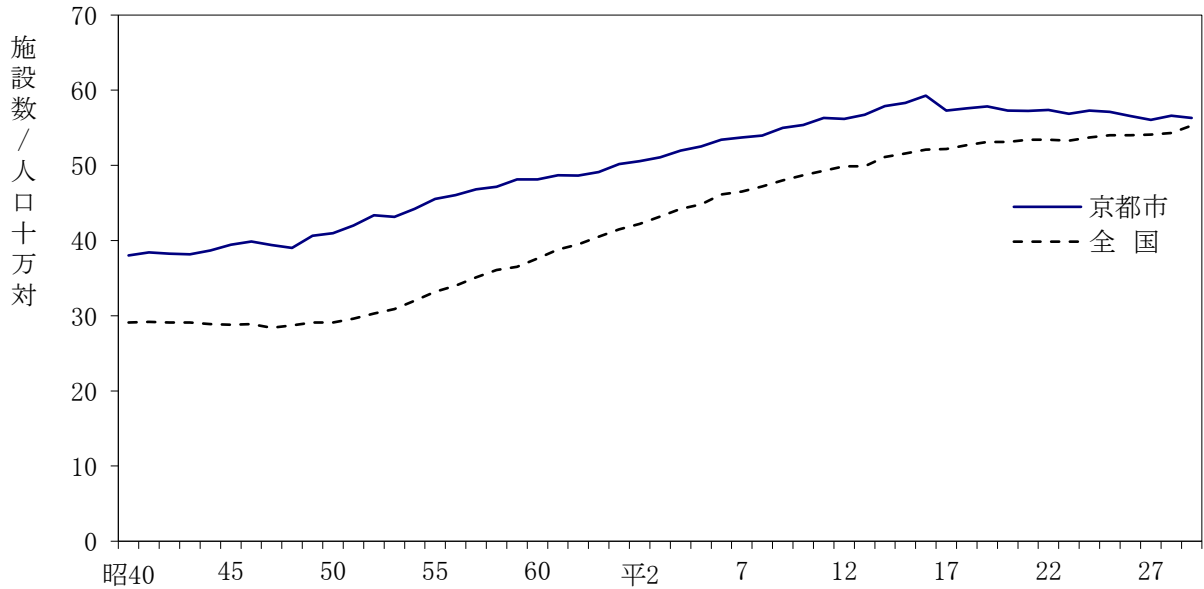


図3 歯科診療所数の年次推移



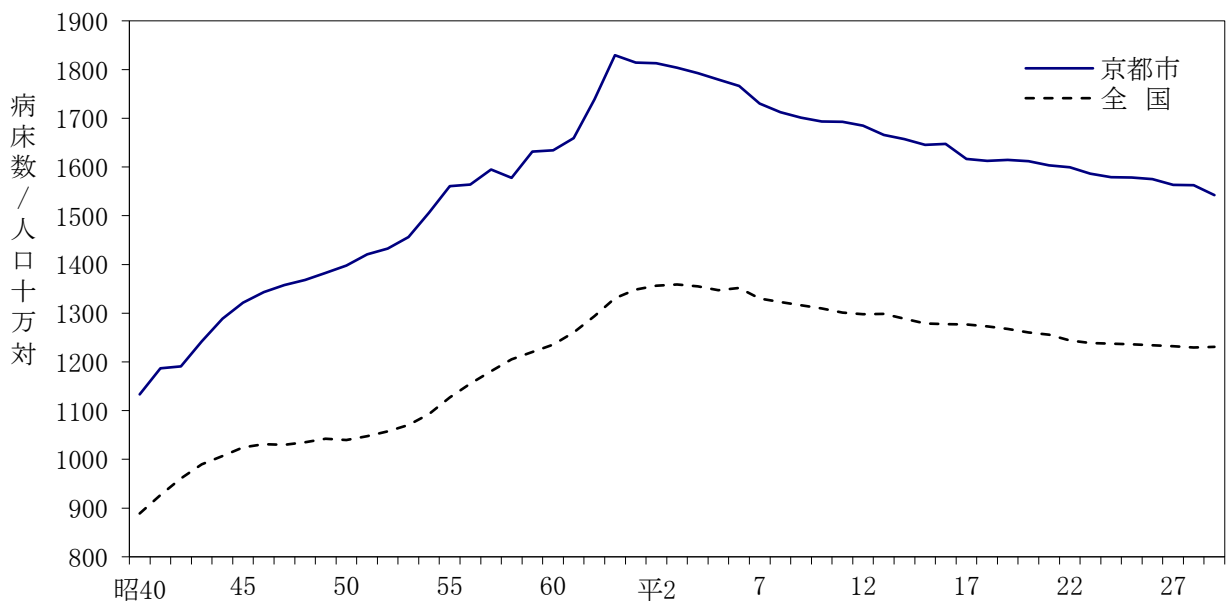
(2) 病床数

平成29年10月1日現在の京都市内の全病床数は23,485床で、前年より49床減少した。

病院の病床数は22,701床、人口10万対数では1,542.2で、前年より病床数で341床減少し、人口10万対数で19.8床減少した（図4）。

一般診療所の病床数は392床で、前年から49床減少し、人口10万対数は26.6で、前年から3.3床減少した。

図4 病院病床数の年次推移



2 医師・歯科医師・薬剤師数

医師，歯科医師，薬剤師の分布及び就業の実態を把握する調査として，2年に1回，医師・歯科医師・薬剤師調査が実施されている。以下の資料はこの調査によるものであり，数値は従業地により区分したものである。

表4 医師・歯科医師・薬剤師数（平成28年12月31日現在）

	実 数		人口10万対	
	京 都 市	全 国	京 都 市	全 国
医 師	6,604	319,480	447.7	251.7
医療施設の従事者（再掲）	(6,161)	(304,759)	(417.7)	(240.1)
歯 科 医 師	1,229	104,533	83.3	82.4
医療施設の従事者（再掲）	(1,194)	(101,551)	(80.9)	(80)
薬 剤 師	4,281	301,323	290.2	237.4
薬局・医療施設の従事者（再掲）	(1,905)	(172,142)	(196.9)	(135.6)

(1) 医師数

平成28年12月31日現在で届出のあった京都市内の医師数は6,604人で，前回の平成26年調査時より177人増加した。人口10万対数でみると，京都市は全国を大幅に上回っており，年次推移では増加傾向にある（図5）。

業務の種類別では，病院（医育機関附属病院を含む）の勤務者が37.2%，医育期間の勤務者が29.2%等となっている（表5-1）。

(2) 歯科医師数

平成28年12月31日現在で届出のあった京都市内の歯科医師数は1,229人で，前回の平成24年調査時より1人増加した。人口10万対数でみると京都市は全国を上回っており，年次推移では増加傾向にある（図6）。

業務の種類別では，診療所の開設者又は法人の代表者が58.7%，診療所勤務者が29.1%等となっている（表5-2）。

(3) 薬剤師

平成28年12月31日現在で届出のあった京都市内の薬剤師数は4,281人で，前回の平成26年調査時より258人増加した。

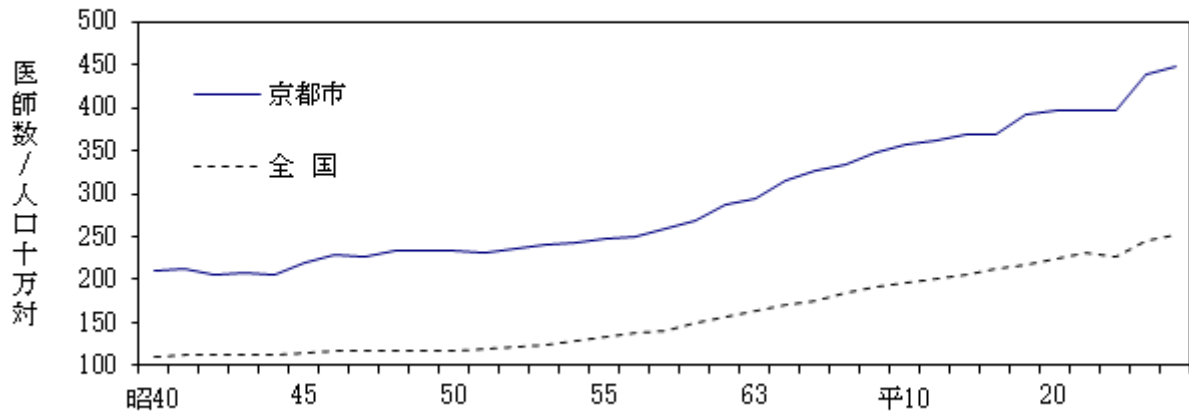
業務の種類別では，薬局の勤務者が41.1%，病院又は診療所において調剤・検査等に従事する者が22.2%，医薬品の製造業の従事者が13.2%等となっている（表5-3）。

表5 業務の種類別, 医師・歯科医師・薬剤師

5-1 医師			5-2 歯科医師		
業務の種類	実数	構成割合(%)	業務の種類	実数	構成割合(%)
総数	6,604	100.0	総数	1,229	100.0
医療施設の従事者	6,161	93.2	医療施設の従事者	1,194	97.1
病院の開設者又は法人の代表者	56	1.0	病院の開設者又は法人の代表者	-	-
診療所の開設者又は法人の代表者	1,195	18.0	診療所の開設者又は法人の代表者	722	58.7
病院(医育機関附属を除く)の勤務者	2,459	37.2	病院(医育機関附属を除く)の勤務者	45	3.4
診療所の勤務者	517	7.8	診療所の勤務者	358	29.1
医育機関の勤務者	1,934	29.2	医育機関の勤務者	69	5.6
介護老人保健施設の従事者	51	0.8	介護老人保健施設の従事者	-	-
医療施設・老人保健施設以外の従事者	355	5.4	医療施設・老人保健施設以外の従事者	20	1.6
臨床以外の勤務者, 教育研究勤務者	283	4.3	臨床以外の勤務者, 教育研究勤務者	15	1.2
衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者	72	1.1	衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者	5	0.4
その他の者	35	0.5	その他の者	14	1.1
その他の業務の従事者	11	0.2	その他の業務の従事者	5	0.4
無職の者	24	0.4	無職の者	9	0.7

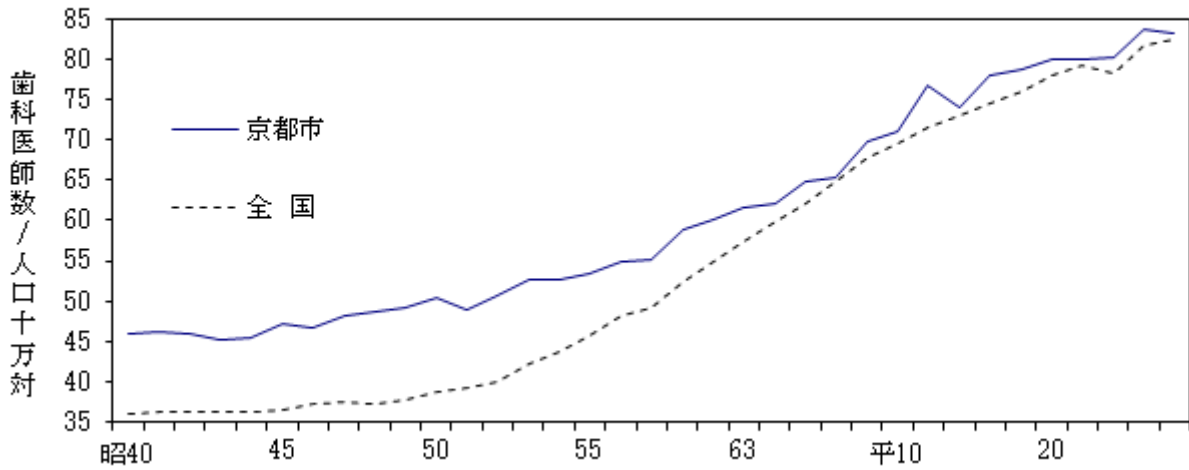
5-3 薬剤師		
業務の種類	実数	構成割合(%)
総数	4,281	100.0
薬局・医療施設の従事者	2,904	67.8
薬局の開設者又は法人の代表者	142	3.3
薬局の勤務者	1,763	41.1
病院・診療所 調剤	954	22.2
病院・診療所 その他	45	1.1
薬局・医療施設以外の従事者	1,103	25.7
大学勤務者(教育・研究)	157	3.6
大学 大学院生又は研究生	73	1.7
医薬品関係企業 医薬品製造業	567	13.2
医薬品関係企業 医薬品販売業	90	2.1
衛生行政機関又は保健衛生施設の従事者	216	5.0
その他の者	273	6.4
その他の業務の従事者	98	2.3
無職の者	175	4.1

図5 医師数の年次推移



(注) 昭和57年以降は、2年に1回調査

図6 歯科医師数の年次推移



(注) 昭和57年以降は、2年に1回調査